



健康ガイド

問 健康推進課(佐屋保健センター)
☎(28)5833

定期予防接種について

接種区分	対象者	回数	自己負担金	通知方法等	接種場所	
高齢者の肺炎球菌ワクチン	①65歳の方 ②60歳以上65歳未満の者で、心臓、腎臓、呼吸器の機能、または、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に1級程度の障害を有する方	1回	4,600円	対象者①は、65歳到達月の翌月初旬に個別通知 対象者②は、事前手続きが必要	海部管内(愛西市、津島市、弥富市、あま市、海部郡)の指定医療機関	
高齢者の帯状疱疹ワクチン ※⑦、⑧ いずれか一方	⑦「ビケン」 ⑧「シングリックス」	①年度内に65歳となる方 ②60歳以上65歳未満の者で、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫機能に1級程度程度の障害を有する方 ③年度内に70、75、80、85、90、95、100歳となる方(経過措置による対象者)	1回	3,000円		対象者①・③は、令和8年3月末に個別通知 対象者②は、事前手続きが必要
	HPVワクチン (子宮頸がんワクチン)	12歳となる年度の初日から16歳となる年度の末日まで(小学校6年生～高校1年生)の女子	2回 または 3回	無料		
RSウイルスワクチン	妊娠28週から37週までの方	1回	無料	母子手帳交付時に交付 ※一部郵送交付の方があります。		

愛知県広域予防接種事業について

定期予防接種について、海部管内の指定医療機関以外にかかりつけ医がいる場合や長期入院、里帰りなどの事情がある場合、海部管内以外の医療機関(愛知県内の接種協力医療機関)で接種を受けることができます。接種を受ける前に手続きが必要ですので、健康推進課へお問い合わせください。

妊娠を希望している方の風しんワクチン接種費用の助成について

妊娠を希望する女性で、風しんの抗体検査の結果、風しんの抗体が不十分と判断された方(経産婦、妊婦、接種歴・既往歴がある方を除く)を対象に、麻しん風しん混合ワクチンまたは風しんワクチンの接種費用の全部または一部を助成しています。

※愛知県の助成事業として、抗体検査にかかる費用の助成を受けることができる場合があります。

特別の理由による任意予防接種費用の助成について

骨髄移植手術その他の理由により、接種済みの定期予防接種の効果が期待できないと医師に判断され、任意による再接種を受ける方に対し、再接種に要する費用の全部または一部を助成しています。再接種を受ける前までに手続きが必要ですので、健康推進課へお問い合わせください。

予防接種について→



歯と口の健康講座

口臭について

口臭は、自分自身では慣れてしまって分からない場合が多く、周りから指摘されて気づく場合や、周りの人のしぐさから自分に口臭があると思ひ込んでしまう場合があります。

原因は、主にお口の中の舌苔やプラークで、それらが原因の口臭を「生理的口臭」と分類しています。朝起きた時や空腹時、疲労時、緊張して口が渇いたときに感じる口臭、加齢による口臭などが挙げられます。新陳代謝で古くなってはがれた粘膜などのタンパク質を、舌苔やプラークの中にいる細菌や微生物が分解

すると口臭のもとになるガスが発生します。

一方、全身の健康状態や生活習慣と関連しているものもあり、歯周病などのお口の病気が糖尿病などの全身の病気などによって起こる口臭は「病的口臭」と呼ばれています。

口臭の治療は、まず検査を受けて原因を明らかにしましょう。病気が原因の場合は、その病気の治療が必要になります。

病的口臭でも生理的口臭でも、お口の中をきれいにして口臭を発生する細菌

を減らすことが治療になります。正しいブラッシングに加え、歯間ブラシやデンタルフロスを使用した歯と歯の間の清掃、舌ブラシを使用した舌磨きを行うことが口臭の軽減には効果的です。入れ歯の方は、入れ歯の清掃も行いましょう。また薬用成分が含まれている洗口剤やタブレット、ガムなども補助的に使うことで口臭予防の効果が期待できます。ただし、自己流での清掃や洗口剤のみの使用では不十分な場合もあるので、口臭が気になる方は歯科医院を受診し専門的な指導やクリーニングを受けましょう。

(海部歯科医師会)

